

無料!

第37回 住吉区民教養セミナー



なぜ人は「うた」をうたふのか? — 『萬葉集』の語る意義 —



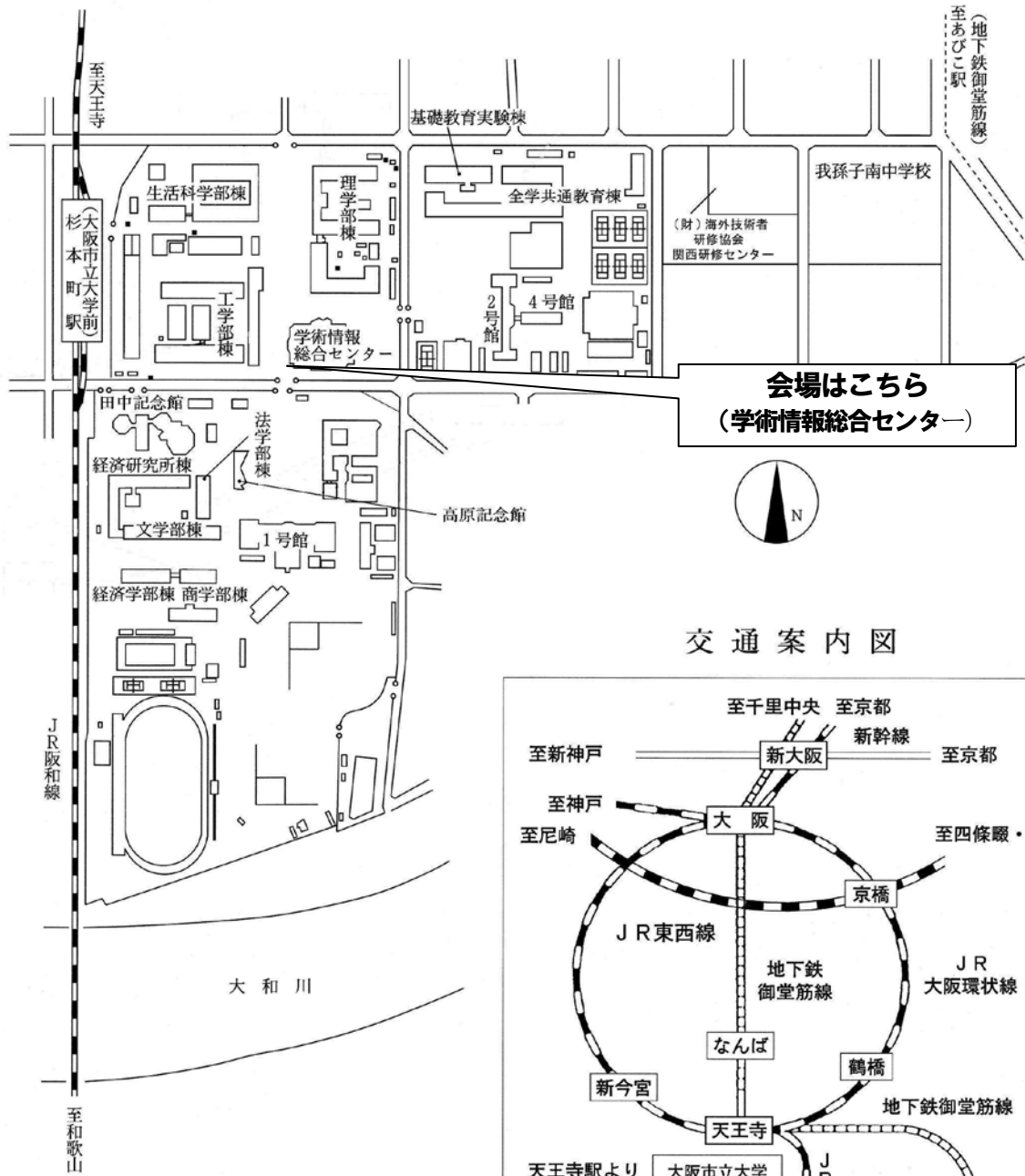
『萬葉集』には、7世紀頃から8世紀半ば頃までの、いわゆる古代の歌がのこされています。およそ四千五百首を数える、その一首一首を読み解いてゆくと、なぜ人が「うた」をうたうようになったのか、その深い思いに触れ得た!と膝を打つ瞬間が、時として、あります。このセミナーでは、その一つ二つの場合について一緒に読みを深め、古代の人びとにとって「うた」とは何であったか、『萬葉集』という歌集は私たちにとってどんな存在なのか、思索を深めたいと念願しています。

講師 大阪市立大学大学院 文学研究科
教授 村田 正博

日時	平成24年6月29日(金) 13時30分~15時
会場	大阪市立大学 学術情報総合センター10階・大会議室(地図は裏面参照) (JR 阪和線「杉本町」東南徒歩5分、市バス・赤バス「市立大学前」下車すぐ)
費用	無料
定員	100名
申込	不要(当日直接会場へお越しください) ※どなたでも参加できます。
問合せ	大阪市立大学 学務企画課 (担当: 山尾・北岡 電話: 6605-3504 FAX: 6605-3505)

主催 大阪市立大学・住吉区役所

大阪市立大学杉本キャンパス案内図



交通案内図

